

2004年第1四半期[1月～3月]不正アクセス届出状況

独立行政法人 情報処理推進機構(略称:IPA 理事長:藤原 武平太)は、2004年第1四半期[1月～3月]のコンピュータ不正アクセスの届出状況をまとめました。

2004年第1四半期の届出状況から

- 個人ユーザのPCへの不正なアクセスが増加していること
- パスワードの設定・管理不備が原因で被害に遭うケースが増えていること

が推測されます。以下のサイトを参考にコンピュータセキュリティ設定の徹底及び日常の運用管理によるセキュリティ対策を継続するよう心がけてください。

- 情報セキュリティ対策実践情報 エンドユーザ・ホームユーザ向け

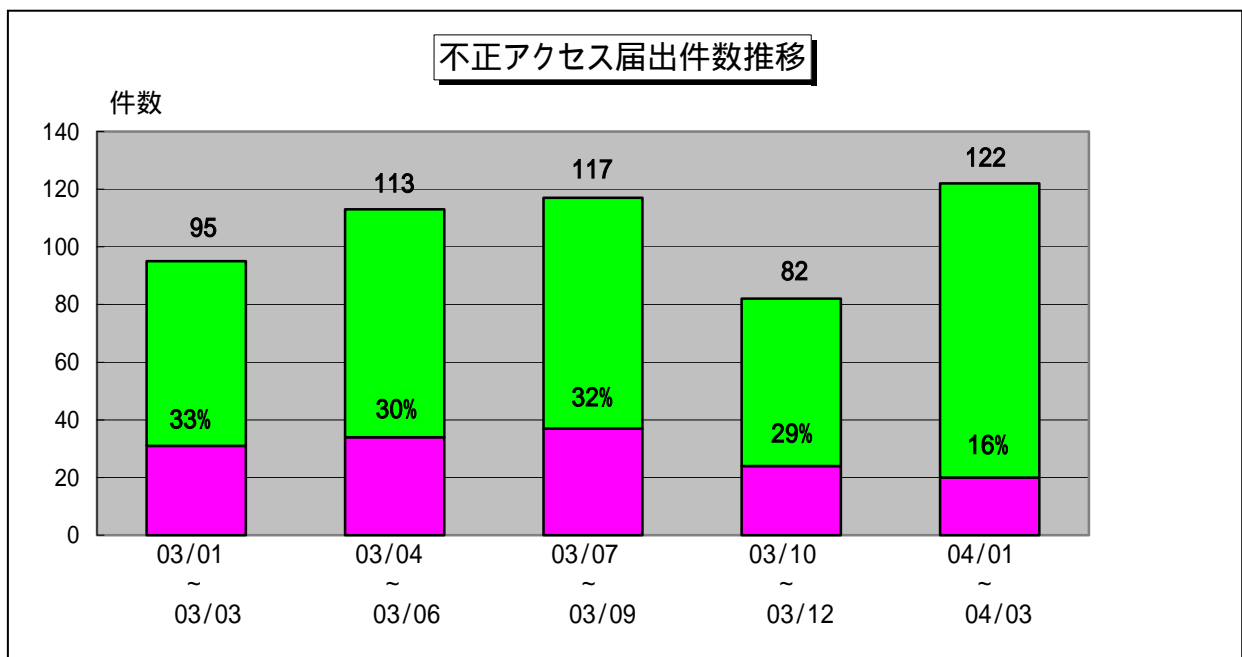
<http://www.ipa.go.jp/security/awareness/end-users/end-users.html>

- 情報セキュリティ対策実践情報 システム管理者向け

<http://www.ipa.go.jp/security/awareness/administrator/administrator.html>

1.届出件数

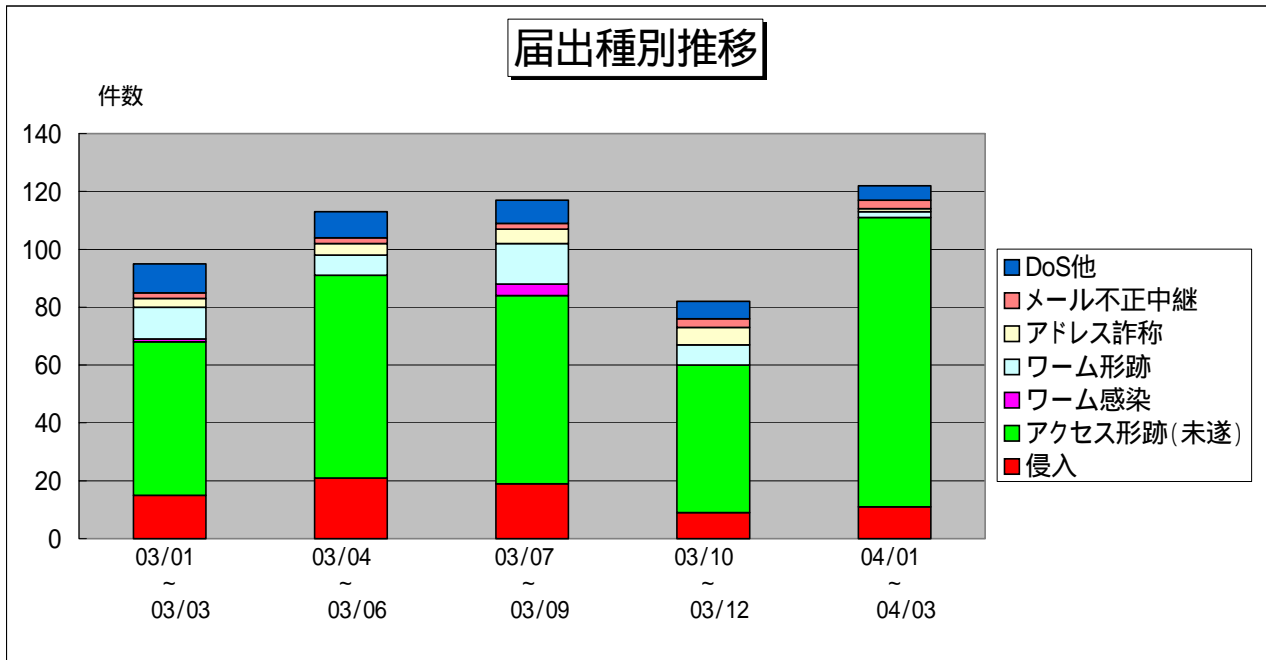
2004年第1四半期(1月～3月)の届出件数は合計122件となり、届出総数は増加しましたが、被害にあった件数の割合は減少しました。



グラフ中の%表示は届出総数のうち被害に遭った件数の割合を示している。

2.届出種別

IPAに届けられた122件のうち、不正なアクセス形跡を発見した「アクセス形跡(未遂)」の届出が100件(前期51件)と全体の約8割を占めました。

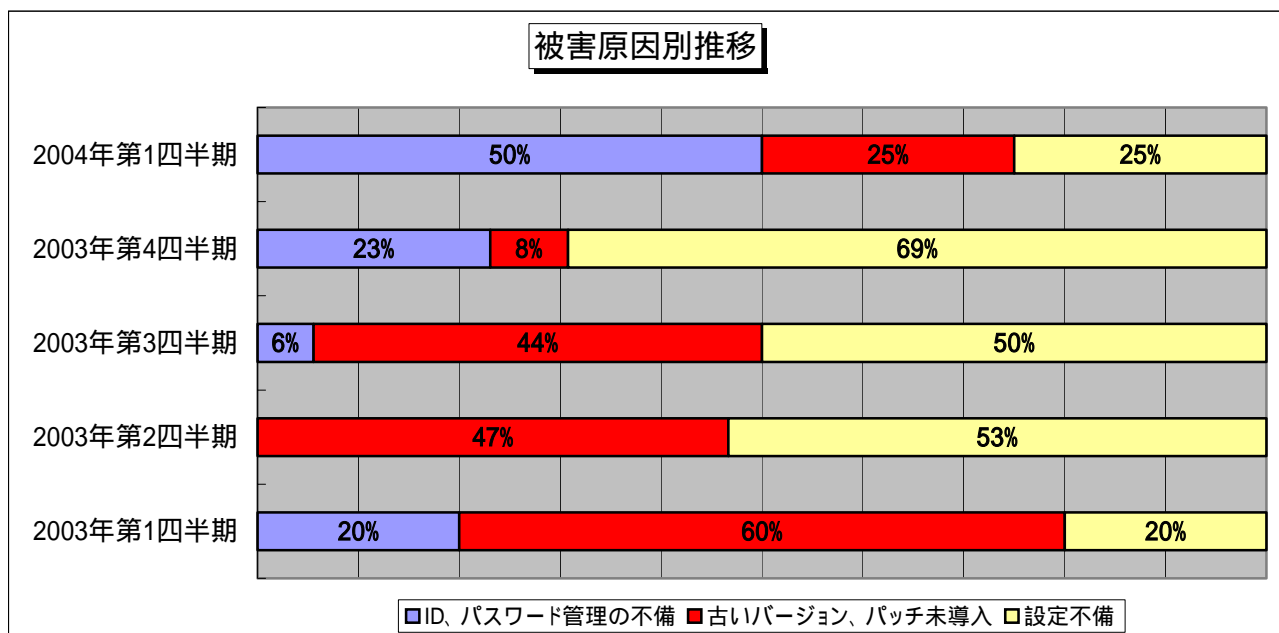


	2003年 第1四半期	2003年 第2四半期	2003年 第3四半期	2003年 第4四半期	2004年 第1四半期
侵入	15(16%)	21(19%)	19(16%)	9(11%)	11(9%)
アクセス形跡(未遂)	53(56%)	70(62%)	65(56%)	51(62%)	100(82%)
ワーム感染	1(1%)	0(0%)	4(3%)	0(0%)	0(0%)
ワーム形跡	11(12%)	7(6%)	14(12%)	7(9%)	2(2%)
メール不正中継	2(2%)	2(2%)	2(2%)	3(4%)	3(3%)
アドレス詐称	3(3%)	4(4%)	5(4%)	6(7%)	1(1%)
DoS他	10(10%)	9(7%)	8(7%)	6(7%)	4(3%)
合計(件)	95	113	117	82	122

3. 被害原因

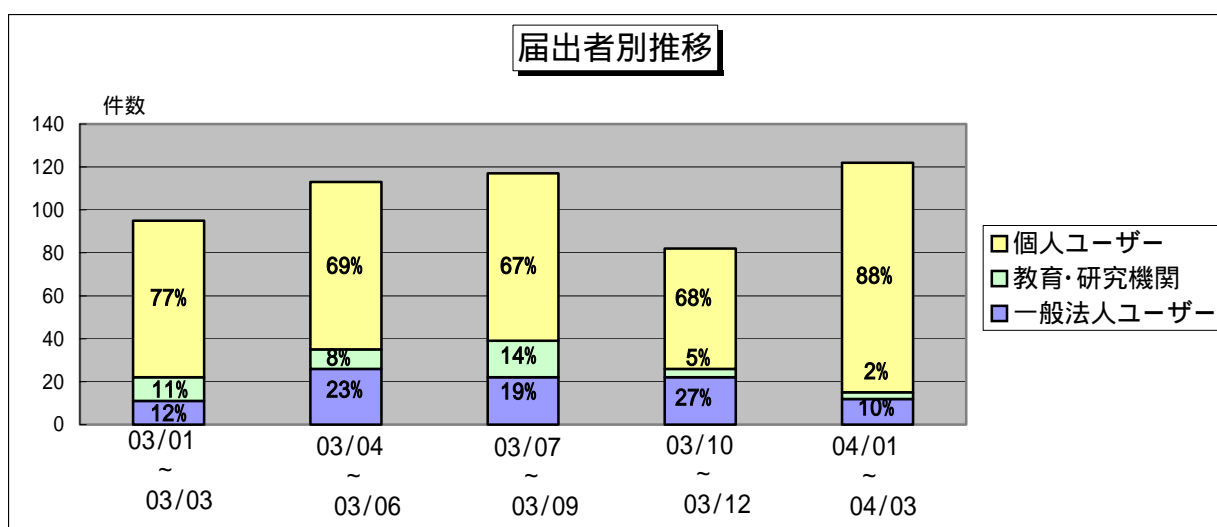
IPA に届けられた 122 件のうち**実被害があった届出は、20 件**（前期 24 件）であった。ID、パスワード管理不備が**6 件（50%）**と最も多い被害原因でした。システム管理者は勿論のこと、エンドユーザーにおいてもパスワードの重要性を再認識して頂くことが必要です。

また、セキュリティホールの解消や適切なセキュリティ設定についても日頃より注意して頂くようお願いいたします。



4. 届出者の分類

届出者別の内訳は、**個人が 9 割近く**を占め、依然高い割合を占めています。



お問い合わせ先

独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター
 Tel:03-5978-7508 Fax:03-5978-7518 E-mail:isec-info@ipa.go.jp